

▼洪水浸水想定区域について

- 洪水浸水想定区域は、河川の洪水予報区間について、想定最大規模降雨による河川の氾濫で、浸水が想定される区域の範囲と浸水深を掲載しています。
- この洪水浸水想定区域は、現時点の河川流域の河道および洪水調節施設の整備状況を勘案して、次の想定最大規模降雨に伴う洪水により氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

鬼怒川	鬼怒川流域、石井上流域の72時間総雨量669mm	野元川	野元川流域の48時間総雨量783mm
五行川	五行川流域の48時間総雨量783mm	大川	大川流域の24時間総雨量647mm
井沼川	井沼川流域の24時間総雨量669mm		
- このシミュレーションの実施にあたっては、**支川の決壊による氾濫、想定を超える降雨、内水による氾濫等を考慮していません**ので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

▼土砂災害警戒区域等について

- 土砂災害警戒区域等は栃木県と国(国土交通省)で調査したデータ(急傾斜地・土石流・地滑り)を基に掲載しています。
- 土砂災害警戒区域等は、現地調査などにより把握されたものです。地図に表示されている箇所以外でも土砂災害が発生する可能性があります。



▼山地災害危険地区について

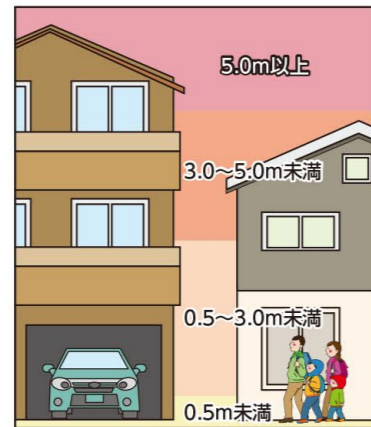
- 山地災害危険地区とは、山地から発生する山腹の崩壊、地滑りおよび崩壊土砂の流出などによって、官公署、学校、病院、道路等の公共施設等や人家等に直接被害を与えるおそれがある地区で、地形地質等が一定の基準以上の地区を調査把握したものです。山地災害危険地区は、災害の発生形態等によって「山腹崩壊危険地区」、「崩壊土砂流出危険地区」、「地滑り危険地区」の3種類に区分されます。 ※災害が発生した地区を示すものではありません。

▼ため池氾濫洪水浸水想定区域について

- ため池氾濫洪水浸水想定区域は、地震や大雨等によりため池が満水時に決壊した場合の浸水範囲および浸水深を掲載しています。着色した範囲以外でも、浸水が起きることや、浸水深が深くなる場合があります。

◆ハザード情報の見方◆

水害 洪水浸水想定区域(浸水深)



家屋倒壊

家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流・河岸浸食)

洪水時の氾濫流や河岸浸食により、家屋倒壊のおそれがある区域です。

水の流れると、木造家屋は倒壊するおそれがあります。



土砂災害

土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)

建築物に損壊が生じ、住民等の生命または身体に著しい危害が生じるおそれがある区域です。

土砂災害警戒区域(イエローゾーン)

住民等の生命または身体に危害が生じるおそれがある区域です。

ハザードマップポータルサイト 検索



地面が削られると、家屋は建物ごと崩落するおそれがあります。

